

17

三津浜地区社会福祉協議会

渡し舟 愛も手渡す 三津の町

地区の概要

面積	0.96k㎡	
人口	5,854人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	2,766世帯(2.1人)	
高齢者数(高齢化率)	1,694人(28.9%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	19人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	38ヶ所	

三津浜地区は松山市の西部に位置し、南は松山空港、北端には松山市の海の玄関に当たる松山観光港を控えており、その中心部にある地域である。また、伊予節に歌われている朝市(現在は、松山市中央卸売市場水産市場)で有名な古い海運(漁業と商業)の町として栄え、地理的にも海岸沿いということもあり、広がる宅地もないため住民は昔から居住している人が多い。したがって、近年の少子高齢化により、後継者不足や子どもの減少が進んでいる。さらに、三津の風物として、三津と港山を結ぶ「渡し船」があり、現在でも利用価値は高い。また、最近では夏の花火大会として有名な地域でもある。

地区社協の概要

主な活動拠点	松山市厚生福祉センター、三津浜公民館
構成メンバー	会長(1名)、副会長(2名)、事務局長、会計(1名)、理事(8名)、評議員(28名)、監事(2名)、援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年3回)、評議員会(年1回)、総会(年1回)
構成関係団体	民児協、広報委員会、婦人会、母子会、保護司会、支所、中学校、小学校、高齢クラブ連合会、子供会、公民館、PTA、警察ボランティア協会、交通安全指導会
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、西部なやみごと相談所事業、児童生徒の健全育成事業、福祉だより作成、福祉施設訪問激励、街頭募金の実施 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 3ヶ所
地域福祉活動計画の 策定状況	平成19年度策定 基本理念「渡し舟 愛も手渡す 三津の町」